

米国出版動向2023

もはやJEPAさんとの年中行事

Dec. 8, 2023 大原ケイ

コロナ一過、米出版社の巻き返し

- パンデミックの時、アメリカの読書傾向がどう変わったか
- ベストセラーリストに見るパンデミックの影響とそこから回復
- これからのEブック、オーディオブックの行く末

バーンズ&ノーブルのインディーズ化

もうアメリカに全米チェーン店はないのかもしれない

- ジェームズ・ドント氏がウォーターストーンズとB&NのCEOになってから
 - 中央集権的だった仕入れが各店舗のバイヤーに委ねられるように
 - 統一されていたデザインからもっと多様でフレンドリーな発想へ
 - コアアップ廃止
 - 店舗縮小

禁書の動きと若者と大統領選挙

来年あの独裁者が当選したらアメリカはもう終わり

- 報じられている禁書の動き
 - 図書館や出版社、教育委員会の動き
 - 福音派というカルト
 - 出口調査（pollと呼ばれるアンケート調査）が当てにならないわけ
 - 希望があれば今話題のあの本の話

最新テクノロジーは出版業界の救世主にはならない

- ブロックチェーン、NFT、AI...本のトピックとして人気があるが、出版社が考えなければならないのは、著者を守り、IPを主張し、会社の運営に取り入れていくことではないのか
- それよりテクノロジーによって、本がなくなっていくことの方を心配した方が？
- 昔から脳の本が好きなのうけど、それ読んで賢くなりました？

今年のパーソナルベスト本

質問がないと語っちゃうぞ

